が寫

ラ貫

ッた

布直 戰十 RI

念ル

神軍 の港 验附

成近 式の

協定には秘密附屬書並に機密 を表された簡單な公文以外新

メリドイフ政府はハブスブル が王家の復辞を阻止すると共 にオーストリア政府の関軍福 たと言はれる、一方ムソリー たと言はれる、一方ムソリー

たが、他 たが、他

いせ、フレンネル峠一

伊關係急速に緊密化す

滿洲海產商

井田警部補來社

見學に招かる

項內

122

【南京十四日發國通】十三日の二中全會で會議の終つた後 蔣介石氏は首席勝提講の國防 會議組織の意義を説明して大 要左の如く述べたが、これは 要左の如く述べたが、これは 要左の如く述べたが、これは

木)

中全會後

根本要件とする方針を樹立し 震東軍内部の甚だしい動揺に 変じて西南問題の根源を斷ち 切る西南機關の撤廢を宣言し で後頭徹尾弧行策に終始し蔣 介石氏は全會の絕對的支持を 受け内職問魁解決は完全に中 央に有利に展閉した譯である

蔣介石氏所信を語

する英、佛の作!

機妙に動く

對孤

撤回と之に

在の會議地断は大體パリ で在外便臣一堂に曾する

歐洲大使宛ての

あつたが、審査會で慣重考策なる一案は重要なもので

(日)

氏の日支關係に對する態度を拡遷したものとして生日こと

廣

東水雷

隊司

の抗日救亡の最低限度の方 特に西南の同志顯佛成氏等 案は悉く重要なものであり また。

て十三日午後突如廣東脱走、同夜香港で中央擁護の通電【廣東十四日發図通】廣東海軍水雷隊司令鄧萃功氏は麾

拠を率るて 廣東脱出

完全に

西南を抑

であらう、此機會に余は説明しておかうと思ふ、此國難に臨んで犠牲を惜まず禦難に臨んで犠牲を惜まず禦難に臨んで犠牲を惜まず禦難に臨んで犠牲を惜まず禦難に臨んで犠牲を惜まず禦難に臨んで「大いの」と思ふ、此國

危洲

善處すべ

H

全會で



引

月七

川商會

甲板

されるところは次の通りであ 域兩國政府間の密約要旨と解 國合從策の骨子を構成する獨

、オーストリア政府は関す を現化三十萬に擴充して適 衛な装備を加へる 場で が上家の復辞を以て當面 の問題に非ずと見做す

人事签宗

頓

と見られるが三四に緊密化を遂

根扱ふ
で一般他國の國旗と

從つ

一、オースーの一般な旅券査證手續を撤廢す

人旅客に對する從來の煩

閣議席上

首相、

官吏の綱紀萠正を力説

なる視察関招致の計畫あり、

國的に官公吏の不正恵

紀を蕭正すべき必要を認め出する傾向に鑑み此際厳に 四日の定例閣議の席上版田首

に抑留中の船員の食料整次罰金三百留に處せられ

官憲よりで

協絶は主しるがとく後平望會此定明が侮か

平に亘る全國官公吏のこれに對し林法相は具

フスクで審理が開始された では十四日からペトロパウロ では十四日からペトロパウロ 協和市公署分會 初の役員會 PL

は十六日午後一時から役員 豫算並に事業計置その他につ 會長以下全役員集合。 本年度 を市公署會談室に開き植田

が校左の如

灘警視天野警部 今朝赴任 ▲谷山隆男氏(同)同 ▲ 学 本 氏 (音樂家) 同市内へ ・ 保 本 氏 (音樂家) 同市内へ ・ 保 本 氏 (音樂家) 同市内へ

大なる見送りを受けて赴任のは何れる家族同伴十五日午前は何れる家族同伴十五日午前 及び新京署司法係より奉次署 察署長に榮轉せる難警

五分吉林より 生十五名 同午後 三時五十分歸京 一時五十分歸京

▲ 宮川一郎氏(商茶)同 ▲ 宮川一郎氏(市茶)同 ・ 本田長登氏(會社員)同午前來京ヤマトホテル 前來京ヤマトホテル 前來京ヤマトホテル 長)同年 ・ 本田長登氏(商子)同 ・ 本田長登氏(商子)同 ・ 本田長で記員)同午 利行陸生氏(西安坑監事) 業學校教諭)同 業學校教諭)同 森喜代八氏(日本鋼管社長) 九平氏 (丸 善 貿 見部 大連へ大連へ 太郎氏 (海外駐在財 吉氏(同大阪支社長) (同電業總局長)

總務可長の訓示があり、 務科長の閉門の避に 東京 では、 東州原長官 ギュ の東州原長官 ギュ の東州原長官 ギュ 観の座當に用答贈御元中 應に談相御いる下用利御 7 こを心眞・へ演實 22 23 24 てめ **覽御を腕の台舞の當本るれば現に演賞**

日五十

吉枫

「本学校の 「本学校の 「本学校の 「大学校の 「大学校の

國境附近でソ聯軍實彈演習

外交部から嚴重抗議

虁

内に盛

11日六十月七年一十和昭

最重抗議するに決した模様でと落下せしめ、距離測定等のが近に於けるソ聯夜間演習除所近に於けるソ聯夜間演習除職来し危險極まりない、満洲であるには被害がなかつたがの大がである。

滿洲

~

西南派暗殺業者 潛名上 目を拂つざる折柄

動向 は重大 闘心を て支那各地に響きこれが て支那各地に響きこれが につき関係當局 長官來

軍にある

歐洲大使會議

開

日

よ

訓令

キスクワに於て年々三百名內 高情報によれば、ソ聯政府は 主なる鮮人將校 外の胡鮮人將校を養成、極東

仕 リ支事變ペー九二 窓希瑞、ウオロシロ窓不場。ウオロシロ で控訴中であつた海國丸

體

獨墺新協定に

よ

政務打合せのため目下日本に出張中の大連總務廳長は廿五日大連着即日聯任の豫定であ

のと期待して

政府

少佐中隊長級の者多数がある

駐在、海軍學校出身

大達廳長

廿五日歸任

法係動務を命ぜられた 新京總領事能警察署警部補井 新京總領事能警察署警部補井

観摩講習會を開催するが、第日間南嶺教員調習所で金満縣 縣觀學講習會

各地の海産商同業

献

胆國愛に陸軍省も感激

ニア防長青年會、同婦人會

四日陸軍省に贈り回

北米カリフオルニヤ、 在滿將兵慰問のため同船派同地に入港したのを機會に を開いた 資上純益金を在滿を開いた 資上純益金を在滿 戴き度いと懸篤なる手紙を

國都に相應 しい病院として

重建築を記念

多数の容韻を希望してゐる、

れる 場合は市内祝昭

五日から十日間夏夏の水清い 大連月ヶ浦の海水浴場に樂し い海濱景落を過した新京室町 西置場、櫻木、三笠各校の参 加見寛三百五十六名は十五日 午後二時着夏に白菊見竜九十

組では市

して盛大な施

してゐる。萬

町太子堂で行は水子堂で行は

真黒な姿に親御さんパマア

新京區公示 第十一號 第十一號 第十一號 新京地方事業亦施能飢法會ヲ 在記ノ通施行ス 昭和十二年七月十日 南瀬灣鐵道株式宮社 新京地方事務所長

(永便)

「特別市慈光路三〇六、三〇八、三一〇興亞街、 貸店舗及貨事務所

二千餘圓を

一、日畴七月十六日午前一、場所 銭道北共同墓地へ雨天ノ際へ太子堂ョが、

右御用の方は

會合

電話3二五九二

號所

四四

ボーイせしむ 興安胡同二百八號小田

雨天の際は祝町太子

口正太氏寄

親相と易斷

した、直ちに領事館警察署 1〇)が盗み出し行方を晦 1〇)が盗み出し行方を晦

至七月十六日(午後三時まで日給一個五十銭自業履歴書持参本人來談自業履歴書持参本人來談

輸大東公司

退店

廣告

清五

御用の方は電子の腹り度し

電話。五二九八番海

飲食店目下盛業中 又と得難き目状の場所(何業にも適す)

五名は同三時五十

度しるたのを十四日午前十時に包んで衣類入れ本箱の底に 担めで衣類入れ本箱の底に

9

イピスト募集

堂々朝日通に六階を誇る

公學校は三笠校裏

すして實現出來得るといふ に大したる本社の負擔とな に別放すれば網帳の舅舅引 新築費 悪して猛運動を担

ヒルの建築中、工事進捗十五を加へ六階の堂々たる第五錦のつとあつたが更らに今春来のつとあの角に土地を買収、地階和京總領事館前期日通りと永知へ六階の堂々たる第五錦町ビルを建設しその緩和に努

現在で

事務

眞性ミ決定

受延の兆候はな

新京署留置場

結成式は削社で

(一) 開會の群(二) 回ラン訓民韶書奉讀(三) 協和 智綱領關明(四) 分會長推顧 (六) 分會長訓辭(七) 分會長推 (六) 分會長訓辭(七) 分會長推 (大) 分會長主分 (大) 分會長推 (大) 分會長推 (大) 分會長推 (大) 分會長推 (大) 分會長, (大) 分會 (大) 分。 (大) 分。

常日の式次第は 際は西廣場小學 際は西廣場小學

貸

申込 吉野町乾寫眞館内 片山へ 護備 風呂、炊事、ガス、水洗便所 間取 八塵、四疊半 賃四○

右之者今般都合に依り退店仕り候に右之者今般都合に依り退店仕り候産より、公債株式現物問屋

電子三〇二五

I

烟

電話 3 二三四九番 第京名松町十二番地

体育衛生講習會 けふ修了式

講習生一同には迫つて同會修 時半閉會式を擧行した、なほ 際體育衛生主事参集の體育 豫期以

早大陸上一行

瀟洒にして閉靜

位樣

本日來連

時より大連運動場にて全済軍時より大連運動場にて全済軍局早大軍は来る十九日午後二十四日大軍は来る十九日午後二十四日大軍は来る十九日午後二十四日大軍は東る十九日午後二十四日大軍を持ちた。

● 六疊(居間) ● 四疊半(合所)

疊(本床付客間)

羽衣町四丁目十六番地

々逸入り

民政部衛生司に入電

る夢ルル御覧遊ばせあれあ つい出た態が、今の人と逢

使用を嚴禁

新京署のお達

と風数上面白くないので新な家庭に目前で持ち選ばれ

留置場で發病し

時に留置場

逸消淨をなされた。つう る。釋録は日天時迄にな る。釋録は日天時迄にな

日の出る迄に其の

じまにま身あ

の傷で避暑地で

まい、我身、に飼の銷夏法

滿州電業常務取締役

池

筧

気分になり得

出でゝは公に奉じ

新京署に留置されてゐた東三馬路秋山華行店員劉景魁(三四)は十三日から

丙人を隔離

大消毒を行ふ

十五日午前十時ごろ同仁醫院醫師の診療の結果赤痢と確診、

の大消毒をなし時ならぬ大騒ぎを演じた

前そば量東京庵でル巻へる今

御用の御方は電話の記念書へ格安にて御相談に應じます格安にて御相談に應じます。 產婆及見習募集 電話は二八大五番

(炊事……風呂場……

新京殿町 青井文藻堂

ベーチカ煖島・水洗便所 二疊(女中部屋)玄闕廣し

助產婦 會 葬御禮





いつに面方各、かすまいさなし暮おてしうど體一は



歩、山に横つ、そして市



か適當な銷夏法は? 在京の名士に めた私の家の夏の家法で

と言ふ事これは老母がき 火もあげたり散歩もする

要もない様な、家の持ち方

お暮し遊ばされます

お尋ね……

でせらかでせらか

和洋合養園本七・五〇緑巌劇

今晩の主なる演纂放送・・

★逐点様なも 爲にも自分の



XONOMONO, NONOMONOMONOMONOMONO

街(東一條通)

一三番

でもないものでせら





鐵北共同墓地で 十六日午前十時から行はる

地方事務所で 兀氣で歸る

海濱聚落から 理の挨拶もあつた 委員長及闘東軍板垣参謀長代 要員長及闘東軍板垣参謀長代

行することへなっています。 けふ發會式

医羽科長 永鳥勸業司長 長

山口人事科長

幹事長

@ダンサー

全員總浴衣!

長は起って一場の測示を與へ

舎長に推顕した、開口新分倉開口總務司長を滝場一致で分

中學校内プール

日完成

政部分會蒙

幹事 常任幹事 大須賀技佐 大須賀技佐

明晚16日

今晚 15日

この華やかさ是非か見逃しなく ユカタをどりのタ

◎盆踊りは兎に角みものです ◎あなたも浴衣で身輕く御出掛け下さい 演 TEU (2) 2187

東のエノケンに對抗するもの として、関西ヴリエテ界を育 負つて立つ大阪別生座の「ビ エルボーイズ美の王國」一行 七十餘名の一座が前觸れもな く突如來る八月三日より三日 間帝都キネマにおいて開演す ることになつた、一座の經歷

演

長春座

ト、等が助演
・、等が助演
・、等が助演
・・、等が助演
・・、等が助演

不健康者は來りて

に浴せられ

対域笑の王國



の人氣には壓倒的なものがあった代人の要求を滿足せしめや うとする此の世界一派のファ うとする此の世界一派のファ

して一事をも成就し難き日一白の人 多方面に手を出

昭和十一年七月十五日より當分

(毎日無休)

折を生ずるに至る

その家族は最初一個、翌日より金壹圓五拾銭也翌日より金壹圓五拾銭也

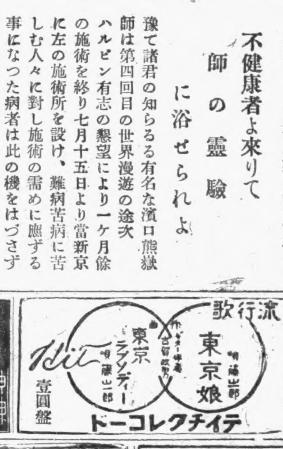
高野山金

山金剛寺

昭和十一年七月十五日より當分 電話(3)三〇四九番

昭和十一午七月十五日より當分 電話(3)四四一五 のもれは般一 ねこようそんか 薬良の等ずきりき

國都









圓とす

病氣の出ぬ様封じるのは、金五

五十錢

所へ新京中央通國都ホテル濱口して、金五圓也を添へ、當施術室路の人は、掌形に、施術料と

熊嶽事務所宛送金あれ

と、その傍に住所、姓名、年 室り半紙か、かんれいしやは、男は左、女は右の掌に









七月上旬新京驛着

第二回 第一回

第三回

輸出共販組合及石鹼工場設立

强調のため先行樂職裡に越旬

急旬末相場左の如し 場亦保合の儘越旬した 米 白米 り へ。00 へ。00 日米 り へ。00 へ。00 日米 り へ。00 へ。00 日米 り へ。00 へ。00 の 木 切 末 切 末

は二〇銭方低落して越旬した場に於けるストックは二市場に於けるストックは二市場に於けるストックは二市場に於けるストックは二市場に於けるストックは二

一二一六四九九三三二 九三六九八九二五六八

酒用冷

夏密柑は全然入荷を見ず品切状態で相場は二、三圓方 奔騰したがバナナは入荷順 調と問屋筋の賣り急ぎに三 四圓方暴落を演じて越旬し た

本天高等農林學校寄宿舍及 其他增改樂工事 落札 五萬九千四百圓 之。《ADJOO 志較 土木 公。《ADJOO 石 井 組 公。《ADJOO 石 井 組

ソ聯新公債

建= ユ

應募額超過す

▲ 上海 替 日海 000

市況

金銀

建用御骨內宮

日本の製物業にと 変数が入つて強洲市場は現 をもりが、最近では 製粉輸出の九割前 である」ところで、満洲へは 日本のほかに漂洲と支那から 日本のほかに漂洲と支那から 日本のほかに漂洲と支那から 日本のほかに漂洲と支那から 日本のほかに漂洲と支那から 日本のほかに漂洲と支那から 日本のほかに漂洲と支那から

新藤報復として大連に於ける邦 商大 手筋の自 競的引合中止は摩粉の入荷杜絕した一面先般來の北浦出水に小麥昂騰の實體も擴頭の折小麥昂騰の實體も擴頭の折りの場合。

一六二一四 〇二八八 〇二八八 〇二八八 〇二二五 〇二二五 **豫**等六回 二十五圏 草 場 知

| 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10

單位 鹿の増加

> 0 10

藤馬は强い 2.54 6.51 心の傷手 4.00

4.30 6.44 生命の冠 2 58 7.42 トツブハツト 11.50 4.34 10.54%

新京取引所市

帝都 名君爛漫城 4 . 1 7 日まり料金八〇 暗殺者の家 エベマ 9 . 4 2

7.50

書 空 結婚の條件 9.20

ロモ』やし懐 ンコ名の 3 待期御乞

本 當つてゐる。從つて羊毛の代 細妙の製造にも應用されやう 質な 當つてゐる。從つて羊毛の代 として用ひられ、既にモスリ 水・ファイバーにとつては 在 第一次 で 第一次 で

ファイ

羊毛とは若干

相異

は純毛織物とは、多少性質のは純毛織物とは、多少性質のは、大きなである。すなはちになると言つてもその代用にといれると言つてもその代用にといる。がステーブル・カにステーブル・ファイバーは自から程度があるこの程度があるこの程度があるこの程度があるこの程度があるこの程度があるこの程度があるこの程度があるこの程度がある。がステーブル・ファイバー自管の立場から言でファイバー自管の立場から言でファイバー自管の立場から言で、それは一個の獨立したの機がなのであつて、他の機がなのである。がステーブル・ファイバー自管の立場から言いない。

化學工業の進步は飛躍的では未だ、一である。ヴィスコース・ファイある。ヴィスコース・ファイルにも強いのであるが、離素ステーブルになると耐水性はなくなる、日本では未だ、性はなくなる、日本では未だ、性はなくなる、日本では未だれてなど著名のものがあると最近イタリーで出來た牛乳が、羊毛と同類の蛋白質から作ったステーブルは「ラニター」が、羊毛と同類の蛋白質から作ったステーブルは「ラニター」が、羊毛と同類の蛋白質から作ったステーブルは「ラニター」が、羊毛と同類の蛋白質から作ったステーブルは「ラニター」が、羊毛と同類の蛋白質から作った。

第一回翼1市界1六分三条一回翼1市界1八分三条一回翼11九界1六分三

各地株

式市況

維工業の注目品

品名 。吹 末占旬前

建築最盛期の折柄、降雨過 多に依る流失材多く川出し 材の入荷例年に比して選々 としてゐた爲め一般品薄を 眺めて相場强調を呈し先高 見越裡に越句した

本月上旬に於ける新京驛到着 (單位應) 一、穀物種子 白米・和 一六〇、五一四 著花生 七五四、八五七 野 荣 七五八、四六四 一、果 實 被 十五四、八五七 四二 一、一三七

要貨物概數 一日より サート 四一七、八七五 英他四十七、八七五 英他四十七、八七五 水角、其玉蒲佃其澤調醬株觿、其西 砂砂砂 他應味 糖糖糖他子鉢煮漬漬料油噌詰料他瓜 類

本部では、1000 では、1000 で

海外經濟電報

商况欄

▲大連為共 第一回 紐

七五五〇

は日本と異つてゐる、

尚ほ外國會社に對しては特に外國法人を設けることになり目下起草中である

月實施

總局の給與統制眼目

日

【大連図池】満線の給奥制度 改正に伴ぶ鍛路總局との給奥 競長より對滿事務局に成案を 限長より對滿事務局に成案を 理長より對滿事務局に成案を である、今回の給與制度 である、今回の給與制度

る日本人職員約七百名を學歷 の上滿鏡事務員、技術員として残る者と、雇傭員又は傭員 に格下げする者とに區別し兩

に置き、水で總局員の給與を 現行満鐵給與と同一のもとし 在動手當の増減を斷行、又局 員を社内共済組織内に含める

空地は露店になつてゐる、商 百二十九戸あり、周園は店舗 百二十九戸あり、周園は店舗

議は十五日午前十時より宮中 を上議すべき樞密院定例本會 で表示を上議すべき福密院定例本會 である。

電相、等内陸相その他各閣僚 東溜の間で閉會、平沼護長、

程し、先報治安緩

右上

式決定の後上奏御裁可を加を持ち十七日の定例閣議でした、政府は該案の御下海

切の公布手續きを了

以和に関する緊急勅の不に訴題を表表していませい。

過並に結 緊急勅令

經濟聯盟が建議する

頁易中樞機關案

十七日公布の手續を完了

議は

回赤字公債

永春路市場は

早くも大繁昌

廿日頃正式に開場

總額四億圓二十年期限程度

中福機関の東京図

電電要機關たらし、取も有力なる貿易の利益者を以て

极垣多謀長 在奉出滿部除巡視

後一時十三分ハトで園部本部長は管内巡閲の爲め十五日午

浦特務機關長、于第

一、總局員と消鐵社員の身分の統一を行ひ社局を通じ一つの給與制度下に統制する一、退職金制度に修正を加へ現在六千萬圓を突破する退職金が今後加速度に増加するのを防ぐ

の身分統一は現在總局に於

十日頃開場の見込である。同 に集合してるたい店商人をり出來上り今のところ來る二 出來るもので從來永春路附入を時間のところ來る二 出來るもので從來永春路附近。

も近に場

江防艦隊の任務は

頗る重大問

日

京

混亂を來し、勢ひ經濟界にも態影響を及ぼすので之が强化を第一眼目とし作成されて居り今日の經濟變動の激しい際に當つては會社の機構が薄弱であると直に此の變動の影響を受け業務の同會社法は日滿經濟ブロックの將來の便益の爲めにも充分考慮し最近改正起草されつゝある日本會社法に準據して

か主配となり満洲國では會社法中には株式會社、合資會社、合名會社の三章を設け株式合資會社の設立を認めな一、會社の業務狀態が悪化した場合に適切なる處置を執る一、韓社の計算の正確を期する一、尊社の計算の正確を期する

て殺害された事件は王黨派に一た殿相カルボ・ソテルロ氏が一十三日拂曉何者かの手に依つ

との間に質疑應答あり、終つ審議に入り各顧問官と政府側

て採決の結果萬場異議なく委

延期說

重大緊急勅令案

英國政府に於

昨日樞府を通過す

右翼暴動の危險

スペインに

おりのおりである法令が九月迄には草案作成を終り、法制處の審議を經て來年一月勅令を以て公布される見込約四百五十條より成る法令が九月迄には草案作成を終り、法制處の審議を經て來年一月勅令を以て公布される見込約四百法部が昨年初頭以來立案を急いでゐた滿洲國會社法は民國廿年作成された現行公司法に根本的改正を加へ

一百五十條より成る

手川

TAVANNES TRUSTY 海洲國際明确代理的 原中谷時計戶果

當業

100

米國

0

蘇子油輸入

八税引上げて

び及局當滿日

清製油小川

國會祉法脫稿す

はは葉かのは

人は大部分補人で滅人式市場 として早くも大繁盛を極めて るる

本らぬ、事弦に至つたのは ・日滿兩國政府を始め常要 ら日滿兩國政府を始め常要 ら日滿兩國政府を始め常要 が響は極めて甚大であるか が響は極めて甚大であるか が響は極めて甚大であるか が響は極めて甚大であるか

左の如く

一月に公布の見込み

たの

始致

さし

取締役談

職延期説が次第に濃厚となつ相を採究に努力して居るが會闘を通じて目下伊獨提携の眞 開 業 丸夕

新シボレーを使用 完全無欠の超油壓式安



迎をうけて單身着任したが四岩坂副會長其他多数官民の動場板事務所長、五十嵐聯合分會長事務所長、五十嵐聯合分會長事務所長、五十嵐聯合分會長 と昨年多海軍大學の學生と昨年多海軍大學の學生となって大いに満洲へは昭和三年を計を開き認識を深めて來いた満洲のの外側では明和三年の大いに満洲の外側である。 四型へた記者に左の 型型へた記者に左の の関連の表 のでは、 病州國の江防艦職など一般 の方を受持つてゐたがこち らへ來てもその延長として その方面のことを大いに研 究しやうと思つてゐます。

ですがなかくします。 大ないと思いたが表示している。 を望む事は不可能ですがなかくしまたが表情とについると望む事は不可能ですがののではでする。 のでですがゆくから見れば何でもないと思ったが表情をはないやいと思いたが表情でする。 を望む事は不可能でする。 ないと思いたが表情ではないやいである。 ないと思いたが表情をしているる。 を望むをなって満洲國際からではないやいて見ましたが表情らしい。 は社会ではないやいて見ました。 ではないやいて見ました。 ではないやいてしますが、 ではないいやいて見ました。 ではないやいて見ました。 ではないやいて見ました。 ではないやいて見ました。 ではないやいて見ました。 ではないや、 ではない。 でくれるが、 で

鈴木駐滿海軍部參謀長着任談

入圓五十錢乃至七十五錢で期限は二十年前後に延長されるのではないかと見られる額は四億圓程度、金融情勢と三分半利の市場價格に大差なしとすれば發行價格は九。第一回發行の期日は大體十月中に斷行する旨言明した、而して赤字公債第一回發行人東京國通】馬場職相は赤字公債第一回發行の時期に闢して考慮中であつたが此程 はつきず更に話題をかへ SAM MAS ----

佐

正規軍動員解除
「ブラッセル十四日設國通」
ベルギー政府は三月七日ドイッ軍がライン非武装地帶に進

・ 対象近形勢が緩和したので動
が最近形勢が緩和したので動 白國政府 一、貿易を置 外相、首相を訪問

通」有田外相は十一 上海に於て惹起せ 萱生事件に關し報告

の主旨を報告した 端の手管を整へておいたと

より同様省内の治安情況に就軍管區司令部を訪問、司令官

館に入つた

た後司令部内を巡視、第一の治安情況に関し報告を

特及び上海市政府當局を大力として報告を行ひ之に於る支那一部の抗日の於然たる態の見方が行いたとの見方が行いたとの見方が行いたとの見方が行いたとの見方が行いたとの見方が行いたとの見方が行いたとの見方が行いたとの見方が行いたとの見方が行いたとの見方が行いたとの見方が行いたとの見方が行いたとの見方が行いたとの見方が行いたとのでは、対している。 第五次全**國**司

第五次全國司法會議は來る市場五次全國司法會議は來る市民於及びその檢察廳高等官方法院及びその檢察廳高等官方法院及びその檢察廳高等官方法院及びその檢察廳高等官方法院及びその檢察廳高等官方法院及びその檢察廳高等官

員を解除するに決した

支那オリムピック委

平陽、東海間復舊 ゐた林密線平陽一

家雨のため決崩し不通となつ 殿念修理の結果十四日漸く 事往來

の快適さ 0

2 寫眞は履歴習の前半菜 大上部に貼付すべし 十、第二次整衡 各部局總務司懷長の推薦せる學生候補者に就いて因務 院總務應長の任命せる詮衡 事難配試職 中事難配試職

六期生募集要綱 大期生募集要綱 大期生募集要綱

第六期學生

生年月日を明記では、裏面に本人自て、裏面に本人自て、裏面に本人自て来る。

すべし

長の任命せる経済に就いて、國

の有は、

つてゐる所は、日支關係の關係如此 なかつ たのである、張 群 外

第一部第七期、滿人第五、七期

本人自筆の詳細なる展 を書く、本のの成績優秀なる者(特に 胸部疾患、心神病その他 大同學院の高育に堪へ得 する者にあらざること) する者にあらざること) する者にあらざること) 大同學院の影育に堪へ得 大同學院の影育に堪へ得 大同學院の影音に基へ得 大同學院の影音に基へ得 大同學院の影音に基へ得 大同學院の影音に基へ得 大同學院の影音に基へ得 大同學院の影音に基へ得 大同學院の影音に基へ得 大同學校卒業者) 上の學校卒業者) 上の學校卒業者) 上の學校卒業者) 上の學校卒業者) 上の學校卒業者)

魔経書(用紙美濃野紙) 整衡地岩の往復旅費は 各自の負擔とす 各自の負擔とす

一十歲以上講三

2。提出書類不備のものは

機とするとなって

順序に収揃へ提出すべ提出すべ

迎知す
迎知す

合格者及不合格者決定

大同學院

第二次銓衡終了後銓衡委員の一次で合格者を決定し推薦者たる各部局總務司處長に通知す

を附し愈々十四日正午明治ビ 實物百餘點は五百萬圓の保險 の保險 は五百萬圓の保險

増産擴張計畫進む

二、國 陶器 に 低税 『東京國通』オーストリヤ製 陶菜者は本年五月來イタリー サエッコ、ドイツの各當業者 と陶磁器の輸入價格に就き商

年產三萬台

辿つて

東京瓦斯電氣工業(ちよ 石川島自動車(スミダ) ダット自動車(ダット) 川崎車輛(あつた) 川崎車輛(六甲) 三菱直動車(大乗) 一

要が着手され、更に三井は太 田の(豐田)同じく五千豪計 とて僅かに三千臺に過ぎなか りてでの五千豪計量、豐 での五千豪計量、豐 での五千豪計量、豐

上業の確立を急! は全力を擧げ!! 作を急く日達自動車は資本」立も近く、産業上は計畫を立案して商工省と折とする計畫もあり、かくて年計畫を立案して商工省と折とする計畫もあり、かくて年自動車を手に入れ他に五千一金一千萬圓を三千萬圓にせん

頭打ち狀態 上半期總量十三億方碼

【東京関通】輸出綿糸布同楽 (東京関通) 輸出綿糸布同楽 九、〇二六方側で、前年同期 九、〇二六方側で、前年同期 た比し五三、〇九九、三一八 に比し五三、〇九九、三一八 に比し五三、〇九九、三一八 に対し五三、〇九九、三一八 に対し五三、〇九九、三一八 に対している。

民國、フィリッピンを始めその他市場は一齊に減退した、 が大学を占め滿洲國とヨーロッパが増加せる事は日本朝業の輸出市場確保策と生産の主力を高級綿布に移行せしめつ

落成式が擧げられた。

議大な理想の下に古典の最高 協く海外に紹介しやうといふ 遠大な理想の下に古典の最高 に着手した日本恩衛振興會第 十七(古典飜譯)小委員は東 大教授總濟一博士を委員長に 既く完了する事となつた、 の上て外國人に理解出來るもの といふ趣前から選集を選出し といふ趣前から選集を選出し といふ趣前から選集を選出し といふ趣前から選集を選出し といよ認定完成の曉には從來の チェンドレン氏の聽譯やオラ とは比較にもならない堂々た とは比較にもならない堂々た であるとは比

親鸞上人銅像

治する事となった 問島・延吉方面に製 ほ防空協會の斡旋

要 第二次 (4x日) 手形交換高 (4x日)

五月限 本核積 生 余 使 前 引 寄 使 前 引 寄 使

各地商品市況

に完成

國婦支部理事會

支部事務所に対する

外 は日本の一大磯 は日本の一大磯

日本學術振興會の

(短期

商况欄

3

七月宝日後場) 相

母をはるはで数 出前迅速

L礼連族家御····L食會御·····C談會御

米國行きの美術品

保險金が

五百萬圓

-四日葛城丸に積込む

込んだ
込んだ

(ロ) 総記試験(ロ) はいけん (ロ) 総記試験(ロ) はいます を有機出頭通知 一一、発物場出頭通知 一一、発物場出頭通知 一一、発物場に壊壊三年九月 中旬とす

御つくり

鳴門壽し

鳴門ランチ

九三国話電

跡庄きか元

第二三枚 11人。水原四面

国丁三町笠三

如突 位本覺 理 料 品

鳴

祝町二丁目 (新京キネマ裏)

電話(3)

四〇

一三番

日 開

店

季節向 簡單なナベ料理 鳴門自慢の定食 一品料理

挨拶

味覺自慢で御客様本位の店として 十六日より開店する事になりまし を讓受け內外共に改装し 今般新京調理會の後援の下に鳴門 亘らせられる事と存じます **灼熱の折柄皆様には益々御健勝に**

何卒御贔負に御願ひ致します

天ぷら

●出献は迅速に御届け致します

其他一品料理

山岡部隊統制の下に

哈市大防空演習

第一Marcillaを換へ、殊に捜

中旬解氷期の到來

の訓令に基き、昨年龍江

新河沿線は館州省から駿河省 ・ 大変河の本支達 ・ 大変河の本支達域の比較的平地を選んで線路 域の比較的平地を選んで線路 域の比較的平地を選んで線路 で線路 ・ 大変河の本支達 ・ 大変河の本支達

日總額の七五%は特強物であった。出總額の七五%は農業程濟であつ、一、四國銀貨物收入の五五%は農産物によつて占められ貿易輸産がよって占められ貿易輸産があった。

一、一〇七、八

二四、八〇〇ハクであつ 、八〇〇ハク、未耕地五、二四、八〇〇ハク、業体線匠耕地五、二四、八〇〇ハク、未耕地五

(上)

二、栗一六七、九八七、玉蜀一二、一七五高梁一七六、八六

成績を收めて居る由である、

棉花四八九、 見六〇〇、芝麻五 門麻二二〇、大麻 畑麻二二〇、大麻 二七〇、曹縣四 四五六、大縣六 七七六、蘇子五三 七六、其他三五〇 二八七、阿

草九六八 ・ して、 ・ にて、 ・ にて、 、 して、 、 、 して、 、 して、 沿線の之等作物

学ばらではないか、

柔道を一

があってこそ男の中の男

何者にも恐れぬが

リした鐵

よう

ではないか

五尺

と精神を

語の 国土前式首等門學校教 語の 東京学道有段者會幹事 東京学道有段者會幹事

道館

七

會田彦

柔道は體を鍛っ

ると共に精神を

る大道です。

H

志

諸君

通したものであつて金嶺寺、 三年に舊北票線として早く開 三年に舊北票線として早く開 農耕事業有望

布特哈旗公署の新治蒙工作

二〇、〇〇〇才が六月に入つえなかつた杉、松の輸出が一た、これに反し先月中には見

三河地方白露 人に働きかく

圖們鐵

好成績を擧げる!

社異動状況は左の如し (單位 「京城支局」 鮮内六月中の食

搭種期には一千响に擴張すべ ・ 本年農園期を利して二百五 ・ 本年農園財産 業の將來有望

水稻植付

連

《京城支局》總督府農林局發

健康増進を計 水泳講習會開

談講新載

戦であります。 胸壁は配入内山 低太郎氏の脳能、 俯せて 間期待を随ひ

を拉し来たつて、怪奇の物語りを構まれるもの、

山蜒瀾を乞ふ次

の、一代の影響士と、その側下に触れた影少女の観察を受け続く極端いたすことになりました。本作は、演者が、像歌中の得意たる極酸もなかけとして知られた極川被二師の親口派になる『妖魔往来』を殺表

本社は中国和特別最初として、本和最初として、本和最初時間最内の

小中學校教員百餘名參集

ピヘルピン支局』満人の観音 教育科主唱の下に實施されん としてゐる、從來水に惠まれ た在哈滿人は勿論各國外人は 十日間に亘り、江岸ザトンに 時間、水泳講習會を開催する ことになつた、此の計劃の効 とになった、此の計劃の効 有段者四名此が講習にあたる ことになってある。因みに市公署内

「漢者の言葉、『は 今後下計のおもとめがありまして「妖魔徒来』と関し不思議 して「妖魔徒来』と関し不思議 して「妖魔徒来」と関し不思議

で御座いますが、珍奇を好さは、人の情で御座いますが、珍奇を好さは、一つのないこと」の得ます。

計鑑は目下部内

ナを購入貸與する一方、産 州間を以て農具、馬糧及び

地に派遣指導せ

別鮮沿岸出入船舶の

出廻減少

ため、市内小中學校教育百有に於ては、一般市民茲に小中

九月十三、十八、十九の三日間 日は総合演習が資施される日は見墨演習十八、十九兩日は見墨演習十八、十九兩 中の木材狀況は殆んど五月中の木材狀況は殆んど五月中 海運界 の合法的進展を助長 な競爭乃至之によりて生ずる質の許可制度を採用實施無謀

界亦辨法令の實施に多大の期 慢を助長せるとするもので斯 で半島海運界の合理合法的進 開港地出入は選信大臣の許可に友し鮮內在締船舶の内地不 特を集めてゐるも只問題は朝

清野科員引率の活動寫蹊と

Ħ

本精神の

發露柔道時代來る!

今や世界は非常時

會田先生資演の跳騰

山岡部騒が中心となり大々 よく一致協力して燈火管制ンでは本年九月當地駐屯の 人端人及白米部人の三者がた位置を占めてゐるハルビ とゝなつたが當市在住の日北端の大都市、関防上主要 的に防空演習を實施するこ

たとは云へ佝多

廣告の く 五ヶ年計畫内以降五ヶ年間に之 なった、從つて 御用命は 豊は從來の年

達し断然各站は 一千三百人 たが、 岡門站の たが、 岡門站の 試験は吉鐵管 中であり京都を製造業 個の斡旋方を 界を賑はして東の進展には **巨り圖們鐵路** 一旦の圖們鐵路 満洲國から 萬個の製造船 計畫近く審査 協 職 語 通 譯 路 監 理 所 々道部 知段中に異彩を放 開監理所に於て施 開監理所に於て施 開監理所に於て施 開監理所に於て施 開監理所に於て施 開監理所に於て施 開監理所に於て施

もなくスグ上達出來る。 もなくスグ上達出來る。 節を血と 全卷近代化學應用高速度映畫 フィル 特典說明附 講義錄界末曾有の壯觀 **ム分解圖千數百個連續** 送れと御申込下さい こ魂を打ち込んで解説 最も正しき柔道の真家會田彦一先生が最も

疊

迅

速 命

K

商

を この 田田八五番

0

用

ハガキで本合へ見本

新しき、最も正しき柔道の真界の巨豪會田彦一先生が最も發行、柔道模範講習録は柔道 Lij. 12/2/2/2 原源 DAIREN 絕佳 * 香地 自3,00 至5,00 大 漣 天満屋ホテル



立派な柔道家となれる。本會たつた四ケ月の自宅獨習で

達法公開さる

き柔



皮膚泌尿器科 性病科、 入院隨時 般外科、 同

電話(3)二六O六番 前京富士町二丁目

マロイン エー ンインネン 中毒治療新薬

改します



富豐物夏

毛織物、カワウソ類な術精巧、價低廠、期日殿守地が精巧、價低廠、期日殿守地の大型最高流行婦人限、化 支那服男物ポブリ 川水 一十 カー 來 テン生地 上り 御注文に厳じます 一ヤール 一十ール

四 二圓五十錢 + 弓 + 印

ソ類は特に割引人既、化粧品服飾品

お日光浴によつて皮上に流れ てゐる血液中にできて來る。 た切なものです、それを日鵠 大切なものです、それを日鵠

害虫を防ぐ

防ぐのにはどうしたら感染がある。これらの

ふべき害虫の跳梁と

ひることである。特殊な化學

海の衛生

に整魔な躍動の夏にも斯の欲求、濃い緑、碧い海

蛋、虱、南京虫、家

理想的殺虫液である。その卓製劑で現在比類なき傑出せる

の迅速且的確なるにも拘はら越せる長所は殺虫、殺菌作用

呪ふべき病魔の跳梁!

海邊の幕

字津木

更少校 便少

A

新京小學校兒童聚落便り

たちょくするには、を起して、まるめつつしやるので感心して、まるめい

5

(三)

おし

らもれて私たちのねがほをて

んりよなしについてしまひま

潮の嵐と散つて行く血煙荒神仁吉が二十大才の男盛りを血

開場式の日

床はまだござがひいてなか ったので、すぐひいてもらひ ました。宿舍からは山が見え なか (感じのよい部屋です

三、槍供養

近んな古い

二十年前の紙」といろいろ紙

山の争闘。

三宅貞子

大切な衞生!

明けて今日昨日より少し寒い、この分で水泳はどらかと思ってゐると、「今日は水泳をしないがそのかはり向の半島の方に魚や海藻をとりに行きます」と先生がおつしやった、私たちは斑に一ついつ大きなびんを持つて行つた、今さで遠いと思つてゐた半鳥は

世界は、行った、おひるごはんを大そとし、一角によってすぐ林先生のとこと、今ろへめづらしいものを持つていた。音やはなが、ないつた。おいいながら泳いであるとをしゃつ、山あるのでこれを拾つて歸った、今ろへめづらしいものを持つてより。一般には皆君であつた。名もしいかすぐねむれた。からんかりに行きれいなまきがひがあまり澤であった。今では前ともかった。今の人とであってすぐ林先生のとこと、今ろへめづらしいものを持つて最い、一人いひながら泳いであるとをしゃった。一方へめづらしいものを持つてよれの合圖があつたので陸に合うないがあずられいながらがいであるとをした。一方へめづらしいた。ちゃうどひにいるのでは、一次の中に入り管操をして海りにからながあるとなり、今の人のでははがあった。これの合圖があったので陸に合うないがあずられたといった。とれの合圖があったので陸に合うないが、おひるごはんを大きとして、一方へめづらしいた。ちゃうどひには前のでおけいこした。きゃあらにからがからがいてあるとをした。

Htは 昨日からの長旅をづいけて 其所は木がたくさんおひしげ 郎の で て の ました、まだ新楽しした、私達六年と高等科の女 とになりました、まだ新楽しした、私達六年と高等科の女 になりました、まだ新楽しした、私達六年と高等科の女 になりました、まだ新楽した。 で て の ました、まだ新楽しんだかりの部屋なので木の香に入つてすぐに励りました。 で て の ませんでした、うつかり な しまりかいつてゐると、壁の色 は よりかいつてゐると、壁の色 しまひました。 たまで の 黄色が洋服でも着物でもえ しまひました。 に まりかいつてゐると、壁の色 しまひました。 に まりかいつてゐると、壁の色 しまひました。 にまれて は まりかいつてゐると、壁の色 しまひました。 に まりかいつてゐると、壁の色 しまひました。 にまり に まりかいつてゐると、壁の色 しまひました。 に まりかい と は まりかいつてゐると、壁の色 しまひました。 に まりかい と は まりがい と は まりかい と は まりがい と まりがい と は まりがい と は まりがい と は まりがい と まりがい と は まりがい と は まりがい と は まりがい と は まりがい と まりがい と は まりがい と まりがい と は まりがい

同 主人に申認なく自殺をせしを 生人に申認なく自殺をせしを は市助の首を計て渡せとの難 題に市助の首を計て渡せとの難 題に市助の首を計で渡せとの難 は市助の首を計で渡せとの難 は市助の首を計で渡せとの難 は市助の首を計で渡せとの難 は市助の首を計で渡せとの難 は市助の首を計で渡せとの難

一晩のらちに江戸中に知れ 一晩のらちに江戸中に知れ 食ひ物店まで出る騒ぎしか 食ひ物店まで出る騒ぎしか と、一俺は食ひ物店のあ ると、一俺は食ひ物店のあ ると、一俺は食ひ物店のあ ると、一種は食び物店のあ

一これにさへ氣をつければ一

大抵な病氣は治る

泉へ行きたい! 200

ヴエタミンDの畜積を嫌ぶ御ろいを環くからだ中に途つてハッピコートを着たり、おし はもつとも理想的だといい得も甚だしいもので、心得も甚だしいもので、つきです。短い海水著、へきです。短い海水著、つまになるまで日光を享つ黒になるまで日光を享いまなかを 炎を防ぐには水泳をしながらのです。海水浴へ行つて中耳

決して思くありません。谷の 流れを聞きながら好きな本を 讃んでゐると神經衰弱なんか いつのまにか治つてゐます温 温泉は一般に多のものといふ 競念があるようですが、夏も 競んでゐると神經衰弱なんか でゐると神經衰弱なんか

す、燥息の

る等理想的な殺虫液ですの侵入を長時間有効に制禦す

▲今日は又籔入りに當ります。

鮃の翁蒸し

白身のお魚なら何をお使ひになりましてもよろしりございます夏のお客様にあつさりと品のいいお料理でさほどお手品のいいお料理でさほどお手

【材料】(五人前) (材料】(五人前) ひらめ小さい切身五切 薬麵 ニ把 細いんげん 少々 細いんげん 少々 畑いんげん 少々 畑いたでた薬麺に卵白を つずたのをかけて蒸し、蒸せ たものへいんげんの胃茹でを のせ、かけ汁をかけてすゝめ

普懐しい

平山猛雄 劍戟物語

熊岡天堂、國井紫香、

谷天郎

りたく、これによる 新人の擡頭進出 がこの割期的企ての下に着べ者) 募集 を行ふことになった、職業人、非職業人たるを問はず奮つて際

意義ある華麗の收穫を收めんことを待望す

十郎一味は身邊の危險を知つれたことを物語つた。芳藏彌れたことを物語つた。芳藏彌

紀け旗本藤村

時の人気が町々にあぶれて似い。 野の人気が町々にあぶれて似い。 野の人気が町々にあぶれて似い。 野されば柳宮の成信にも関は を命ぜられたが、將監邸に盗賊警 が弟、原替屋目賞屋芳誠、番 東湾兵衛、渡人磯貝彌十郎等 だつた松平伊豆守は系圏の重 だつた松平伊豆守は系圏の重 だった松平伊豆守は系圏の重 とき右門と京願姉弟に計られて自滅した。やがて右門は傳
六を伴に彼の故郷に厳立つの 血煙

0

のでは、ある日番頭清兵衛が を挙行所へ引立てたが、ス でで、ある日番頭清兵衛が でで、大郎の設言で又失敗し で、大郎の設言で又失敗し に千兩以上のかすりがあがる 勢州きつての大賃元、安濃德 表きもあから 長吉のために 長吉のために

と稱せらる、近時微生物時代と稱せらる、近時微生物時代

引續き ニュース 經濟市況 氣象通報、番組豫告

九。〇〇 舊劇天雷報

相談に清水の一同も多大の同 た。後事は寺津間之助親分に 托して慶應元年四月八日荒神 山に血の雨降らすやくざ渡世

を 續けてゆく 一 で 値 に ご 組 の 主 從 は さ び

行き碁盤を斬り市助の無念を見た三郎兵衛は文之進の宿へ

文治

人·三〇 時 報

報・ニュース

一〇・〇〇 北瀬の時協和會

(哈爾濱)

東京寄世中繼

「寄れく」と先觸れしながらやつて來る。すると一人のたがやが醉つ拂つて殿標の行 連中怒り果し合ひになつたが このたがや素敵に腕が利いて

事門不二 大氣堂

後七・三〇

お馴染み連が競演

神田立

花亭

4

V)

雷也

本人面談ノ事 メイヤ街

山業并行

女事務員募集

東二條通三九の八渡井

蝗芝居自

五:二〇 コドモの新聞(東京)

本:二五 類象通報、番組独告

六:二五 政府公報 (滿語)

(東京)

(東京)

(東京)

(東京)

(東京) 全滿納凉週間第四夜

るが、新京放

四公園精霊流し 潭月 池々畔より全滿中繼

は明智左馬之助の亭庭敷、こりの はいふことがわかり名

者)募集を行ふことになった、職業人、非職業人たるを問はず奮って應募あ本社では左記の如く新京放送局と協力して第一回放送演藝新人(出演廣く才能ある民間伎藝家を世におくり出し、滿洲ラデオ文化向上の一端に資すべく **漫草奥山でがまの油の口上** 三遊亭圓生

見物の中に婆さんが蝗を紙を演じて幕がしまる。役者は立ち廻りをし年ら蝗を者は立ち廻りをし年ら蝗をまけたりはらつたり大醜態を対したりはらいたりない。

これを相手に自雷也 まふ。最後に殿様が槍をしご とう首を刎ねられそのはずみ とう首を刎ねられそのはずみ とう首を刎ねられるのはずみ

四、勘七猫 一(量量) 龍齊貞山

は対所澤の俠客勘七の女房 お曲は 核と云つて只今の肺病、日頃弱くて何時もブラブ病、日頃弱くて何時もブラブはづれ、子供が一匹の猫を捕れて逃がしてやる、すると不は護なことにお由の病氣は快くなり同時に勘七も男を費り出し始めた カメラ 交換版迎 が京東二條通り編信ビル角 大和通り六五(金光教筋向)

電路 (3) 二三〇七 節町第一錦ビル二十六號室 節町第一錦ビル二十六號室 電話專門 公益社

小口金融一

俸給者に限る● ボシン商會 島崎良三

男女を開はず 東三馬路無線電電下東三馬路側に迷りものは本書へ 大栗路側に迷りものは本書へ

本會 を雇はれるなら

九州堂寮院東一條橋詰 あれる

簡易相談

電話3五八二九番 陽堂療院

灸鈹 あんま 新京永樂町三ノ

〇竹中館

中央通九一 高橋治療院

新京**下前 江へ

電話商會 電(3)六七00 電話商會 電(3)六七00 に召介 音場寫眞所青陽ビル 看板は

田の馬場で勝負する の由来を物語るうと

馬場で勝負することを約り、あくる日の已の刻高り、あくる日の已の刻高

料◆◆五行一回金一個八十錢 ◆一五行一回金一個八十錢 一個一個八十錢 日案內 末松接骨院 木松接骨院

トラック三十五年数子・ラック三十五年数子 帳簿專門 電話3三三三四番 速迅切一极取 京土地建物會社 明日通十七番地

大郎は咽喉をかみきられあけ 大郎は安五郎を勘七の間には いつて寢る事になつた。七日 日の夜キャッといふ悲鳴に安 五郎、勘七が驚いて見ると常

費自動車

電話 金融 粘名英種多額貨 の質質は老舗 なる雲趾へ計

三省堂製木所

を弔らつたとい

名も勘七緒縁とつけその菩提た。そこで勘七は猫縁を建てた。そこで勘七は猫縁を建て

合格者に對しては新京放送局から放送を依頼す

大和運輸公司 23六九〇八番

ありません。どうしても癒らせんが短射日で癒るものでは れば「既切法」切除

燈の照射を行はれたか分りま ありません、あなたの場合ど治療法として定まつたものは

一、酒渣鼻に一番適切なる沿回答何率指示願ひます。

用紙は官観はがき

係」宛お間ひ合せ下さい御質問に本欄を開放致し

十六日(木曜日)

(問ひ)一、昨年多から鼻 結果酒渣鼻と云はれ其の後病 院にてレントゲン、太陽燈光 院にてレントゲン、太陽燈光 院にてレントゲン、太陽燈光 のではれ其の後病 かよう全快致しませんが左記 ない。

事第九回の七二

は つては 「阿大人は金を無くしてね、 と」 なおれが貸してやつてるんだ よ

関子売はちつとも知らず、彼 知 所子売はちつとも知らず、彼 知 所子売がらをかしかつた! 別話休題。王道台である。 と、外國へ行く金は直ぐ要る 山東へ打電する外無かつた。 事は滞司が代行してゐた。 であたのである、すべての仕 するたのである、すべての仕 するたのである、すべての仕 するたのである。 すべての仕 まるだのである。 すべての仕 まるだのである。 すべての仕 まるだのである。 すべての仕 まるだのである。 すべての仕 まるだっても 機械は突き

れてうとした

彼女に良く思は

大学は醜き知つてゐたのであった。その陶の事を王道台はもうる。それは王道台の随員で周といぶ男が山西の太原の人間を出し入れしたあの餞莊の親を出し入れしたあの餞莊の親を聞いたのであつた。その親のはそこへしよつ中行つて話がの後々話を聞き、それを命がら色々話を聞き、それをの表がら色々話を聞き、それを

とか言つて新腹々から二十、

をやりに行くとか、慌ててところでその魏が、やれ麻

れた策はあつたものの、結局

官場現形記

大李

無しに又隣の所に使ひを出し に行かないおけには行かなか であった。

「不生不心

壽

一九二九年院軍大尉の軍 一九二九年院軍大尉の軍 「農営に、木材伐採に 会に、農営に、木材伐採に 会に、農営に、木材伐採に できた。

中里二年生の時革命に出會 で語られてゐる、その時は我々中 學生全部がミーテイングに引 で語られてゐる事がよく解ら なかつた、又興味も持ち得な かつた事だけを覺えて居る、 東も角も中學校の課業だけは

高々小さな渡船で渡たり更に 馬を速騎させて、今度は再び 関境の町に此の日の中 に着くことは到底不可能と言 に着くことは到底不可能と言

・ 此處の谷は併し防備にも攻撃 にもよく適してゐる。前面は 開いて居て、まるで斜堤の様 な、草原だ。遙か彼方の方に な、草原だ。遙か彼方の方に

ない村では一般農民は革命 いた。一九一七年の秋臨時政政府)が覆滅し政権がポサシ では、一九一七年の秋臨時政政府)が覆滅し政権がポサシ を変の進行は悪化し生徒は来た

民は弱んど例外ないにはドイツ

んど例外なしに彼等に

曾を開いてゐた、村の多くの 曾を開いてゐた、村の多くの

來た、獨逸人の地方民に對す獨逸軍が私達の村へ這入つて

材料として紹介する 本革命に期待せぬ農民 シスク縣バブルイスキ郡 シスク県バブルイスキ郡 ・シスク県バブルイスキ郡 ・シスク県バブルイスキ郡

の境界の町 の境界の町

ころへ來

大ではもつと ・一同じ砂、同じ松 ・一同じ砂、同じ松 ・一同じ砂、同じ松 ・一つ ・一つ ・・一つ

ツ聯の實施 の

た戦慄

の如き新しい課目が加へられて、神學の講義はあるにはあつたがいゝ加減なものだつた、其がいゝ加減なものだつた、其の代り經濟言論や政治學教程の代の知意がはあるにはあつた

築物を通つて茶や絹を積んだ所在地がある。大きな記念建

税闘の

シベリア旅行より ツト

京に通ずる街道へ、去つたもかやの商品をもつて南へ、北水の門を通つて彼等はロ

非資品)
非資品)
非資品)
非資品)

般若經印譜 競本あり希望者は新聞日 日新聞社へ申込まれたし 値金二回 鹽谷壽石師篆刻

スク自身は元來本党 学生が多勢居るトロイ のる。大きな博物館が のる。大きな博物館が

連「中學校に於ける工作」 「医物利用の新意義」木村で 「をメントエ一般」梅村收 「でリントエー般」梅村收 「でリントエー般」梅村收 「でリントエー般」梅村收 「でリントエー般」梅村收 「でリントエー般」梅村収 「でいるる、萬富三「圖

はい。そして若し山東へ手紙を出されることがありましたち、大人から私が窮してゐるとがありましたです、さらすれば全く感激を言ってやって欲しいのです、さらすれば全く感激を立ったが、この話を強いては、その面前でそれを脱破するわけにしているためであるが、この話を強いては、そのであるが、この話を強いては、そのであるが、この話を強いては、そのであるが、この話を強いては、そのであるが、この話を強いては、そのであるが、この話を強いては、そのであるが、この話を強いては、そのであるが、この話を強いては、そのであるが、この話を強いては、 一金は四萬みな拂つたのです 持つて來たので足りないので 現在私の手許には一文も無い のですよ、それで辯護士を頼 んで訴訟するのにだつて色々 中と同様 揮指ーナトルガンイワ 第二三三年 全十二吋青

獨逸軍が私達の村へ這入つてら脱走して來た兵士を追つてら脱走して來た兵士を追つて ザスムージ村には五十人から 虚を徴收しなかつた、私達の 条 タパ 各部 各部 分 ママ 式 月 期 頭 富 三拍子揃ツ 夕電動剝錆機 新 スチームトラック 製造設査元 **比留間福太郎商店** 管業所・東京芝新橋四丁月三ノ三

* 免音樂、ダンス

新京代理店 学行

坂 級 切の保険は信用厚く フラ

洋室 日本橋通六十三番地 を (S) MINCS

十數名参りました どうぞ御負贔に 生粹の江戸ツ子藝妓が (正金銀戸塔)

水道。修繕 (3)四三三五 給排水設備工事は 蓮見 並

STANDIEN. THRUTENUARUTEN 重點をおき創製したる 現地の特殊事情に 殺虫殺菌完全 清香溫和馥郁 井上誠昌堂 格 一總代理店 殺虫殺 損絕無 低簸 葉店難貨店に有り 室 新京日本橋通 せる長所





製材品小賣

在庫豊富

底侧人

白點原木

和泉町三ノー六

御用は お寫 眞 0 館 電話(3)2212

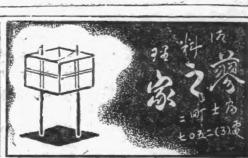
行銀洲

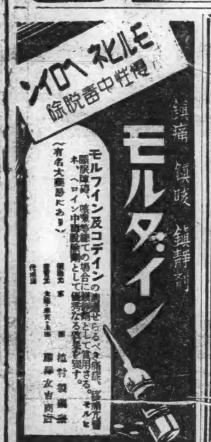
卸糸類、

絹布、

各國產羅紗、

新京紀八組合加盟店 市場內支店 市場內支店 -





泰新公司 / T 11-11111111111 三二二五六 新秦洋行/ 大昌煤局/ 大昌煤局/ 大昌煤局/ 大昌煤局/

ひ致ますから今後は石炭と引換に御支拂ひ下さる。居りますから今後は石炭と引換に御支拂ひ下さるって居ります右代金の引換は總で馬車夫の責任に代金を即時御支拂ひなき向が御座いまして整理上代金を即時御支拂の御注文に對して御送りしまし、從來往々現金引換の御注文に對して御送りしまし 年四 七

加藤洋行新京支店 電話 三十三七三一番

民事、刑事、其の他一般法律事務 CONTRACTOR CONTRACTOR CONTRACTOR 別珍、アルバカ、芯地 目 軍服地、 洋服附屬品 綿布

取

扱品

皮小内産小産内産 扇 婦 婦 婦 中出院 見婦 無產随 泌兒 人診 休婆時 科科科科科科科科 新京梅ケ 校町三丁 H 長 下電 伊白 於院 佑 勇 E

年表入



凉味たつぶりの

煙花

昨夜西公園にて

コレラ息者發生

佳木斯に

協和會分會續々結成

カの故實と起源ルと題する。 特四十分より三十分に亘

共に初日の幕が開けられ

大阪暦に施行することになった、倘皆日は右の行事を一層

して來たが、本年も既報の如於てルおぼんまつりルを施行 なでれる。 ないまでいまでいまの別のと を施行

七

六(午後八時二十分)精體船六(午後八時二十分)精體船下の御英姿一「喧武藤元帥」「三月十日」其他敷発(電景公司奉仕)

遺跡を偲ぶため西公園内の海

は左の通りで 、當日の施行 を受附ける

四 Ξ

桿前讃經燒香 中後七時三十分) 海軍記 ト率納

一分)精靈船

871537日大桑

2(荒木) 5岩崎 1(永野)

日本少年團では例年盂剛

盡忠護國の英嶽

時中より市内を巡廻、

八蘭鎭警察署

大童の活動を開始して居る 大童の活動を開始して居る 大童の活動を開始して居る

の賑込みは四平街與

七日早

図自慢の肉彈戦

出筑 駒新 羽波 の 花嶺 里海

初

日取組

匪襲さる

署員奮戰して撃退す

【大連

關東州工業展

に瀰漫し微かな興奮を

勝者

少年團

盆祭り

三ヶ所で盛大に施行

盡忠の英靈に

奉仕

機類分も

大連で開催

出太 大五 大九 初刀 邱ッ 州 湊若 山島 瀬山

共匪三百餘襲ふ

所員二名戰死、十四名拉致さる

撫松縣二區分駐所

に

がけ團扇片手の郭人や、薄物上つた合岡だまの音を聞くや上つた合岡だまの音を聞くや

の炎熱の國都に喘ぐ市民にで盛大に開催されたが、連

型化大倉第一夜は十五八時中より百 八時中より百 八時中より百 八時中より百 風致 会員ごEDをできまります。 大り西公園内酒月池畔より西公園内酒月池畔 に開催されたが、連日 の國都に喘ぐ市民にと 又とない絶好の贈物の 、此の日六時頃ボンと の國都市民に贈 めがけて殺到し 豫定 夜凉の市民觀衆四萬餘人 昨夜西公園の煙花第一 八時頃

一 萬以上と算せられた、池畔は 元より、特に開放された野球 場の一 部から樹 立の中 まで 人の波で埋つた、かくて夜の 盤がすつかり公園内に閉じた い時半連續的に打上げられる たって大會の幕は切つて落さ の二萬人をはる かに突破して四 かに突破して四 は非常な壯觀裡にるがせて納京煙花

十六日

成日程は左の如ぐである 成日程は左の如ぐである 十五日 國道局 午前十一時 監察院

於て監察院内に 後一時

十六日 交通部 午後三時 蒙政部

實業部 交通部内に於 豪政部内に於

書をとらせ保證金として十六事があると設計圏を見せ見確 建築屋を 騙る ロた後はい で見せ見積 を見せ見積 を見せ見積 を見せ見積 を見せ見積 に十日ばから 受して十六

日に金三十個を撤離上げた後はいったのを手始めに十日ばかりの間に七回に亘つて金四百日の間に七回に亘つて金四百日に金三十個を撤離出から四 は最初から齋藤氏を知つてみたるに工事など真赤な嘘で並らせぬ程で不審に思ひ調査し 建築場所すら

0

湿」

小幡左越二縣打

000

飛び入り勝手(午後七時より)外に 餘 興 敷 種

0

8

待望の東京大相撲

態よ明

日

に迫る

優勝盃、太刀を繞る肉彈戰展開

國都市民を魅了せん

中月んは匍吉進殺田淵13A-10

> 全 全日

N

だと対新京

月四球、桑原投手足下を投付に行言還る、永野遊(安打に行言還る、近藤三振(混ーの)還る、近藤三振(混ーの)還る、近藤三振(混ーの)」。
一直
一

大倉商事株式會社新京出張所大倉商事株式會社新京出張所

信 用 貨

日掛無 形貸出 蒯 八二目丁三町枝柳 福

音福の者業工商小中

法財人團 協

十七、 八 九日 綱 三日間(兩天順延) 會 行二百五十名

特等金四圓 金金十八圓 京 多 祭 等 金金 壹貳 圓圓

町二丁目

第三八

〇番 者地

THE PARTY OF THE P 者曼意知 A ♥ A 5,

情報によれば去る七日佳木斯【ハルビン國通】當地某所着 別工作委員會の手に依り新京 | 創立四周年記念日には大同公に行はれること」なり新京特 | れつゝあり、來る二十五日のに行は第一清手として先づ新京 | 内に協和會分會が續々結成さ協和會の日人民衆に對する工 | に於る政府各部並に特殊會社 土宿割りは左の如く決定し第一日の取組及び滯京中の 央銀行の五チーム 二部に分類して各部で順位を 各部對抗の足球大會を開催す 大満洲帝國足球協會では來る ^{各部}元足球 | 管線部、文教部、電子 | 中 最下位のチー プロ 大會 定義あら ラム決定す 五日 日(火)民政部對財 日(水)總務廳對民 政部 政部 政部 殿市民の多拜及び

(電業グラウンド) (電業グラウンド) 上午後三時半より) 」財政部對中 民政部對中

一、民政部對司午後二時より)總務應對司)總務廳對財

)實際部對蒙 實業部對營 蒙政部對文 蒙政部對營 教部對替

(土) 實業部對文 小)實業部對兩 プロ決定

) 電業公司對中學

陸上

一體育週間

忠耀格前續經

プログラム左の如くで 法に依つて優勝を決定 法に依つて優勝を決定 育週間は十七、二十、廿二の 日午後三時半から季行、探勘三日間西公園戴技場に於て毎

) 財政部對司

るが

實業部對電

日目)總領事太刀 官盃が寄贈されるこ ゐるので肉弾戦に

のる(寫眞は男女の化が散るこへと興味 ナ尚剛イすイ行東ウは放りるヤは京 東京大相撲を

目科業營

ウ

洲代表軍の貫録

々軍に凱歌 満聯合軍との送別試合

東近水

電

洋拓殖株式食 00 0 凉踊味り 盆 今 今晚の の ぞ -

典サリカ 總 凉 催 L 0

社新京支店

西地 店

位 大 商 庄 五九番

右之者今般都合に依り退店仕り候に付御今幣店とは何等開係無之候に付此段謹告仕り候とより。 日本 一瀬 清 五 郎 一瀬 清 五 郎 一瀬 清 五 郎 一瀬 清 五 郎

の死態に黙した時は、思はず顧

さすが感励れた医院刑事も

らご持ち腕の騒ぐ風情であつた。実験事はそれを聞くと何故かし

つけて汚れず皮もむけず 刺戦なく次して痛まぬ

皮膚チャージの特色

しかし、すぐ気を取り直すと、

とした足取りで、彼は語句

深部に滲みとほる

水

常に早

けて、質に見るも無残な有感だつ 保料情感の死情は、半ば関りか

あの狂へる復讐鬼児田既一老人

の死紀は、現代の呪ひをそのま」

の後について行つた。

を削めてるた。 その中にあつて、別の女工内 を削めてるた。

出来るだけ愉快に、出来るだけ驚

性間果で、最を取で図るか、彼け製脂酸ですり

東京市神田區花房町二

歴を襲へてお髪の悪性を脱靴しその膝部及び空中時帯駅南土の脚数数でも抵跡に挑戦・無戦・

学師を映く 登職 なすくが服あれ

五十四、五一

いのはましいのです。

公益日本名類四により

○詳細院院報は前配東京樂院へ幌時點 正十號、1四六十號、三配金廠(会院

が、 おが、 本で、 カナモ、 電の不成不常知の

だれよる そして、これから伸び

の一時の間には、どこやらに

ヘンリー

松崎の死亡だけは

・ はならない。 しく振いつ しく振いつ しく振いつ でき 自分の 腕の 臓器にも、 はいに

つと解い接吻をしてゐたが、やがっと解いを物を何きしめると、ち

学校事は息子の配を振返ったが

おし寒行かっし

曜

(日)

既口をあてた。

つたの

1一不幸な人々との際に眠つて

かけてゆくのだからー

機事尚水源語は、思つたの

てさあ、向ふへゆからの相代や

・ほかの人々はどこにあるの

黒澤州事や清水後事父子が、電

むかに自分のこめがみに学続の

それを四つの死體の語にかけてや やがて徐に死師の衣裳をぬぐ

けつけて来たのは、それから関もなくのことだつた。

んでくる頃には、この即次の一金の最重要の戦れた窓から剝にさしこ

ですっ」

んを待つてるます。」様

日い掃戦の光が、恐ろしい歐

崎の手に何か

しら、きらりと光る

のを見たっと除子が、憤怒と順望

小探放

夢

場

紫

下

雨

皮。

膚

病

酸の上にくった例子の配。と、同い時に、恐怖のために適合になって、時に、恐怖のために適合になって、時に、恐怖のために適合になって、 踊る班 猫 何をするの

関まであなたの罪を包み隠さうと 分つてる ろがつてゐるのだつた。 をつかみ得た確足が、しづかにひ くヘンリー みと、嫉みの感情を打容れて、快 松崎の面には、つひに愛する者 松崎にすべてを許たで

人々の進命を象徴するかのやう るたが、その面には苦悶と、糖気 の姿がひそやかに立つて の感が、悪く歌く刻まれてゐるの されら四つの死亡の就質には

る際だ。今あなたのお父さんを先

したかい

あなたにはよく

女は僕の者になるのです

然太郎はその刹那。ヘンリ

大きの瞬間、ズドンといふにい歌 『おなに、瞳孔を一ばいに見聞いた。が だつた。

れびをこらした関子の胸から、 に

見な化がばつと聞いたと

順笑の底さへ見えさうな

系がせら 思ふに除子も、その死の疑問に 水 章村 ムズガユキ悩みある 『バイキンの巣窟 "皮膚の内部は"

皮膚病はほかとうに てなけれ

6

な



供します。初夏から夏にかけて、皮膚の病氣が増加するのはない外気は、皮膚の榮養を旺にして、寄生虫に美味しい食物を提覧い汗と、微な埃は、バイキンのためには快い温床となり、暖

然のてとです。

ムズ痒いの 油断はならぬ

未然に防ぐのが、最も質明な方法です。 未然に防ぐのが、最も質明な方法です。 未然に防ぐのが、最も質明な方法です。 です。それを爪で掛けば、無戦のために表話を増して、原氣が脱化しますから、若し痒いと酸じたならは、皮膚チャージ診療機法を行って、脱蛇皮膚になる、原気が脱化しますから、若し痒いと酸じたなど 皮膚のムズ痒いのは、質量が緊弾しはじめるから

むし、 靴むれの 水 季節

ッが役人して、窓ろしい州程や歌師家になって命を取に皮膚切として惚むばかりでなく、悪性のメイキなん、私むれもます――多くなります。これらは、 おとす事がしばと、ありますから登録しなくてはな ん、形むれもます~多くなります。これ事は、たむし、於此はもれから強へるばかりです。いん

1 キンは

が任中とは、枝は枝を取り、子は子を住んではびこ数に見える外部よりもむしろ内部の方が大気でする。 皮膚は、相當に厚みをもつて過ます。皮膜根は 皮膚の深い所に居る

気がなほつても、再設することになります。 ありふれた果を外から迷つても、奥の方の岩生虫 パイキンを取すことが出来ないので、一段は

も別者も共に倒線して使用し、骨偏足な結束を育て皮膚チャージは此作用に特に勝つて医るので、質量皮膚チャージは此作用に特に勝つて医るので、質量 皮膚の探想に含みとほって、メイキンや者生虫を受 我い要皮を顕著し、狭い皮脂腺や形穴を停はつで **渗透療法劑** 皮膚チャージの眞價

れむれ、はたけ、にれない、あせも 身タムシ、水虫。 め上脚!し様 下御指ム心道 さ買命水ず品 い求のとテタ 能効

元賣發 据管大阪五〇八一品番東京樂院支店 短音東京之日〇〇番東京樂院支店 短音東京学日五佰六番東京樂院本店

・はたけ ●いんきん ●だ 田のひを

治主

のたむし

痛さ痒さを去り早くヨー

毒を消し、

クなる

の 吹き 出^を 物語 ●直数ぶと原京即等的の制御及品間 かかかがり ●がんがさ ●く 24 U

よろこんで唇ます。

はず、汚れぬその上に浅くつけてシマズいたまず、目に立たず、臭

服の活動戦 根傍ち 森 速な機能の促進

し音楽庭にテーム水の一個を求めて皮膚病の製紙に儲べられよに定訴あるととろであるごから皮膚病の跳酔所染を儲むるに際皮膚病の跳酔所染を儲むるに際 かも、変更の粉度作用を有いた。変更の粉度作用を有いた。 部橋中に入り受財の概要は たりしてその酸素が自然に たりしてその酸素が自然に たりしてその酸素が自然に 異な牧戯作用により前に概 耐酸に ので で で を 型すこ 心配はあり 府病も暫人 数の酸量が 職職の殺滅に伴い最中の皮 (1) ●殺菌作用 からであります。からであります。 一般作用 追ひ込むやうな 分解消滅せしめ 毒作用 ヨクなります。

王上二

八川郎和高

中元 御贈答用 適

忘れてならぬ





お山をこえて、星へいつた 坊やのお好きな、ラグトーゲン 星のおみやにいなにもろれ 血液及筋肉の發寶 受養促進 胸痕を助ぐ エネルギーの船道 体液中の蛋白質を保持 血液を防ぐ ニ 左ノ何 お進星券 名切抜ノ ススニトノ御共

最